

Windows10 勉強会

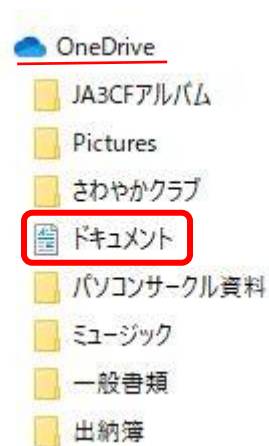
和歌山映像クラブ 岩崎 好宏

テーマ：Windows10 の基礎設定と便利な機能紹介

マイクロソフトの Windows10 が最終バージョンになり、後は毎年無償アップグレードが実施されています。そこで今回は 2019 年版についてのレッスンです。

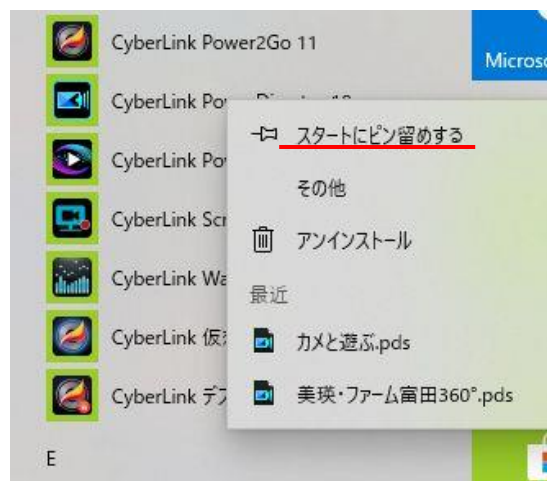
● OneDrive との連結

今までのバージョンと大きく違うことはマイクロソフトが提供するクラウドサービス OneDrive と連結されていることです。エクスプローラを開くと「ドキュメント」が自動的に OneDrive にアップされています。それ以外も設定ができますが写真や映像は容量が大きくなるので保存しない方がいいでしょう。ここで別のパソコンやスマホと共有ができます。



● よく使うソフトをピン止めする

「Windows」キーから入ると使っているソフトが順次表示されます。この中でよく使うものをマウスの右ボタンからスタートにピン留めするとタイルに表示されます。更に最優先で使いたいものはタスクバーに登録するとよいでしょう。



● 「タスクビュー」を使う

タスクバーの「検索」のそばにある「タスクビュー」をクリックすると、現在使っているウィンドーと最近使ったファイルや



ウェブサイトが表示されます。ここから簡単に切り替えができます。

- Web ブラウザー「Microsoft Edge」を使う

Edge が標準になりました。今までの Internet Explorer も使えますが機能の不足がありますし、表示スピードと安全性でこちらを勧めています。このトップ画面には最新ニュースや天気予報などが表示されます。

- エクスプローラで過去の状態に戻れる

ワードやエクセルのデータで過去の状態に戻りたいときはファイルを選択してマウスの右ボタンから「バージョン履歴を表示」で過去の状態に戻すことができます。



- クリップボードに複数取り込める

設定から「システム」⇒「クリップボード」の履歴をオンにすることでクリップボードに複数のファイルを取り込むことができます。表示は Windows キーと V キーで必要なアプリを開いてから該当のものをダブルタップしてください。例えば画像ではペイントです。



- フリーソフトも Microsoft Store で取得しよう

ここからフリーソフトを取得すると、余計なものが付かないので安心してダウンロードができます。

- 回復ドライブの作成

パソコンの設定が終わり正常に動き出したときは回復ドライブを作りましょう。これはパソコンがトラブルって全く動作しなくなったとき、このドライブから元に戻すことができます。最近回復ドライブに USB メモリーを使うように設定されています。容量は 32GB 以上を使う必要があります。

「Windows 管理ツール」から「回復ドライブ」で作ることができます。転ばぬ先の杖、正常に動いている時こそ忘れずに作成をしておきましょう。